

令和7年度

シラバス

1年生(第24期生)



徳島県立富岡東高等学校羽ノ浦校

看護科

令和7年度（国語）科 シラバス

教科 科	国語	科 目	現代の国語		単 位 数	2単位	学 年	看護科 1 年
教科 書	新編 現代の国語（大修館書店）		副 教 材	論読 現代文1				
評価 方法	【知識・技能】・定期考査・小テスト・週課題 【思考・判断・表現】・定期考査・小テスト・週課題・表現活動や提出物の内容 【主体的態度】・授業での活動や提出物の内容(課題、作品等)・週課題・課題テスト							

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	1 ことばをひらく ことばの学びに向けて ことばの準備体操	2	・主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。【知識・技能】 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。【思考・判断・表現】 ・筆者の主張をとらえ、今後の学習に意欲を持って取り組もうとしている。【主体的態度】
	4・5	2 日本語を使いこなす ことばの使い分け 正しく書こう 文を整え、文をつなぐ 伝わるように話そう	8	・書き言葉・話し言葉の特徴や役割、表現の特色をふまえ、正確さ、わかりやすさ、適切さなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使っている。【知識・技能】 ・「書くこと」において、自分の考えやことがらが的確に伝わるように、文章の種類や語句などの狂言を工夫している。「話すこと・聞くこと」において、自分の考えが的確に伝わるように、話の構成や展開を工夫している。【思考・判断・表現】 ・言葉を正しく使い分けることに意欲をもち、言葉を意識して、自らの言語生活を豊かにしようとしている。【主体的態度】
	5・6	3 わかりやすく説明する 説明の仕方をとらえよう 絵や写真を説明しよう 料理レシピを書こう ショートスピーチをしよう	13	・文、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解している。【知識・技能】 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。【思考・判断・表現】 ・正確に物事を伝える力を身に付けようとしている。【主体的態度】
	6・7	4 聞く力を育む 聞き取りのレッスン ミニインタビューをしよう 聞き取ったことをまとめよう	5	・話し言葉の特徴や表現の特色をふまえ、正確に聞き取っている。【知識・技能】 ・「話すこと・聞くこと」において、必要な情報を意識しながら聞き、情報を適切に整理している。「書くこと」において、情報を整理したり編集したりし、わかりやすい効果的な文章になるよう、文章の種類、構成や展開、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。【思考・判断・表現】 ・相手に伝えたいことを、わかりやすく整理して話そうとしている。【主体的態度】
2 学期	9	5 論理の展開を読み取る 論理の展開を読み取ろう	6	・主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。【知識・技能】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。【思考・判断・表現】 ・論理的な文章の要約を通して、主張と論拠との関係について理解し、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え要旨を把握することに向けて粘り強い取組を行う中で、自らの学習を調整しようとしている。【主体的態度】
	9・10	6 伝え合いのレッスン 対話のレッスン テーマを決めて話し合おう	5	・話し言葉の特徴をふまえ、相手に配慮した言葉遣い、わかりやすい言葉遣いを理解している。【知識・技能】 ・「話すこと・聞くこと」において、相手や場面に配慮し、言葉以外の要素も意識しながら、話の内容や表現の仕方を工夫している。【思考・判断・表現】 ・より深い人間関係を築いていくために、聞く力を高めるレッスンに取り組もうとしている。【主体的態度】
	10・11	7 説得力を高める 意見文の基礎を学ぼう 反対意見を想定した意見文を書こう ミニ討論会をしよう	9	・主張と根拠の関係や、話の効果的な組み立て方について理解している。【知識・技能】 ・「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、意見と理由の関係を考え、文章の構成や展開を工夫している。「話すこと・聞くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して話の構成や展開を工夫している。【思考・判断・表現】 ・自分の意見を論理的に述べて、相手を説得する力を身に付けようとしている。【主体的態度】

	11 ・ 12	8 情報と向き合う 情報を吟味しながら読もう レポートを書こう	10	<ul style="list-style-type: none"> ・主張と根拠など、情報と情報との関係について理解している。【知識・技能】 ・文章や図表などに含まれている情報を相互に関連づけながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりし、自分の考えを深めている。【思考・判断・表現】 ・さまざまな情報の特性に応じて、受け取り方や伝え方を吟味し、情報との向き合い方を考えようとしている。【主体的態度】
3 学 期	1 ・ 2	9 他者を動かす 魅力的な企画書を書こう プレゼンテーションをしよう 相手を動かす依頼書を書こう	10	<ul style="list-style-type: none"> ・書き言葉の特徴をふまえて適切な敬語や頭語と結語などを用い。基本的な手紙の形式を理解して依頼状を書いている。【知識・技能】 ・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いながら、相手の心を動かすことができるよう表現を工夫して発表している。「書くこと」において、相手や目的を意識して適切な通信手段を選び、相手の気持ちを動かす依頼状になるよう内容や形式を検討している。【思考・判断・表現】 ・書いたり話したりする活動をととして、言葉の力を高めようとしている。【主体的態度】
	2 ・ 3	10 社会に目を向けて 自分の考えを深めながら読もう	7	<ul style="list-style-type: none"> ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。【知識・技能】 ・筆者の主張を的確に読み取り、文章の内容について自分の考えを深めている。【思考・判断・表現】 ・文章を読んで、それに対する自分の意見をもち、社会の中で生きていくことについて考えを深めようとしている。【主体的態度】

令和7年度 (国語) 科 シラバス

教科	国語	科目	言語文化	単位数	2単位	学年	看護科 1 年
教科書	新編 言語文化（大修館書店）		副教材	コトバ漢字			
評価方法	【知識・技能】・定期考査・小テスト・週課題 【思考・判断・表現】・定期考査・小テスト・週課題・表現活動や提出物の内容 【主体的態度】・授業での活動や提出物の内容(課題、作品等)・週課題・課題テスト						

学期	月	学習内容(単元名)		配当時間	評価規準
1 学期	4・5	現	言葉の森を育てよう 季節の言葉と出会う	4	・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解できている。【知識・技能】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れている筆者のものの見方、感じ方をとらえ、内容を解釈することができる。【思考・判断・表現】 ・言葉についての筆者の考えを読み取ることに興味を持ち、日常使っている言葉を見つめ直そうとしている。【主体的態度】
		古	古文への招待 児のそら寝 十二の「子」文字	8	・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解できている。【知識・技能】 ・文章の構成や展開、表現のしかたや特色について評価している。【思考・判断・表現】 ・古文を読むことに興味を持ち、積極的に音読したり味わったりしようとしている。【主体的態度】
	6	古	阿蘇の史 徒然草 枕草子	8	・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解できている。【知識・技能】 ・作品に興味をもち、作者のものの見方や感じ方と比較しながら、自分の考えをもととすることができる。【思考・判断・表現】 ・作品に興味をもち、作者のものの見方や感じ方と比較しながら、自分の考えをもととしている。【主体的態度】
		現	漢字と仮名の使い分け	3	日本語の表記の特色や独自性について学習した内容をもとにして、自らの言語感覚を磨き、語彙を増やそうとしている。【主体的態度】
	7	漢	訓読のきまり／格言	4	・文語・訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解できている。【知識・技能】 ・作者のものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。【思考・判断・表現】 ・漢文を読む学習に意欲的に取り組み、故事成語の理解を深めようとしている。【主体的態度】
2 学期	9	現	足し算の文化	2	・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解できている。【知識・技能】 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。【思考・判断・表現】 ・日本文化の特徴について筆者の主張をとらえることに興味をもち、日本文化の特色について理解を深めようとしている。【主体的態度】
		詩歌	春のうた／夏のうた／秋のうた ／冬のうた	5	・詩歌に親しみ、理解するために必要な文語の決まりや訓読のきまり、詩歌の形式、古典特有の表現などについて理解している。【知識・技能】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。「書くこと」において、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。【思考・判断・表現】 ・四季の詩歌を読むことに興味をもち、詩の形式や表現の特徴を意識しながら、情景や心情を味わおうとしている。【主体的態度】
	9・10	現	羅生門	8	・我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めている。【知識・技能】 ・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。【思考・判断・表現】 ・言葉がもつ価値への認識を深め、言葉をとらえて他者や社会に意欲的に関わろうとしている。【主体的態度】

	10・11	古	伊勢物語 平家物語	8	<ul style="list-style-type: none"> ・文語のきまりや古典特有の表現などについて理解する。【知識・技能】 ・文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉える。【思考・判断・表現】 ・作品に興味をもち、登場人物の行動や場面の展開、和歌に表れた心情を読み取ろうとしている。【主体的態度】
	11	漢	蛇足論語完壁	8	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の言語文化に特徴的な語句の量を増やし、語感を磨き、語彙を豊かにしている。【知識・技能】 ・作品に表れているものの見方や感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。【思考・判断・表現】 ・漢文を読む学習に取り組み、故事成語の理解を深めようとしている。【主体的態度】
	12	現	祖母が笑うということ ことばは光	4	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解できている。【知識・技能】 ・文章の構成や展開などについて叙述を基に的確に捉えている。【思考・判断・表現】 ・作品に興味をもち、場面の様子や人物の心情を想像したり文章表現を味わったりしようとしている。【主体的態度】
3学期	1	現	夢十夜形	5	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解できている。【知識・技能】 ・異なる時代に成立した随筆や小説、物語などを読み比べ、それらを比較して論じたり批判したりする活動を通して、内容の解釈を深めている。【思考・判断・表現】 ・作品に興味をもち、場面や登場人物の設定をとらえて小説を味わおうとしている。元になった古典作品との比較に興味をもっている。【主体的態度】
	2	古	土佐日記 更級日記 おくのほそ道	5	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の歴史的・文化的背景などを理解できている。【知識・技能】 ・作品の成立した背景や、他の作品との関係性など、内容の解釈を深めている。【思考・判断・表現】 ・作品に興味をもち、文章の特徴や和歌の内容、人物の心情の変化を読み取ろうとしている。【主体的態度】
	3	漢	鶏鳴狗盗 人面桃花	3	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の経過や地域の文化的特徴などによる、文字や言葉の変化について理解を深めている。【知識・技能】 ・内容の構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。【思考・判断・表現】 ・漢文に興味をもち、その知識や教訓を積極的に読み取ろうとしている。【主体的態度】

令和7年度 公民科 シラバス

教科	公民科	科目	公共	単位数	2単位	学年	看護科1年
教科書	公共(実教出版)		副教材	ズームアップ公共資料(実教出版)			
評価方法	小テスト、定期考査、課題テストなど【知識・技能】 定期考査、週課題レポート、ノート【思考・判断・表現】 活動の様子の観察、口頭発表、週課題レポートなど【主体的に学習に取り組む態度】						

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1学期	4 5 6	第1部 公共の扉	18	人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通してお互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、また自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解している。
		第1章 社会を作る私たち		【知識・技能】
				地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。
		第2章 人間としてよく生きる		【思考・判断・表現】
				よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における人間としてのあり方生き方についての自覚を深めようとしている。
		第3章 他者とともに生きる		【主体的に学習に取り組む態度】
		第4章 民主社会の倫理		
	6 7 9	第5章 民主国家における基本原理	23	
		第2部 よりよい社会の形成に参加する私たち		現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。
		1 現代の民主政治と日本国憲法		【知識・技能】
		第1章 日本国憲法の基本的性格		自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したことを、論拠を持って表現している。
				【思考・判断・表現】
		第2章 日本の政治機構と政治参加		政治と民意のかんけいについて主体的に追求し、民意を政治に反映させるための課題を意欲的に解決しようとしている。
				【主体的に学習に取り組む態度】
2学期	10 11 12	2 現代の経済社会と国民生活	19	公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させ、また国民福祉の向上に寄与する役割を政府が担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。
		第1章 現代の経済社会		【知識・技能】
		第2章 日本経済の特質と国民生活		よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
				【主体的に学習に取り組む態度】
	10 11 12	3 国際社会と人類の課題	19	相互に対等なものとして尊重される主権国家の行動を規律し国際間の秩序を創り出す国際法の意義と役割や領土が領空や領海を含むものであり、国民の基本的な生活を保障し資源を確保する領域であること、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について理解している。
		第1章 国際政治の動向と課題		【知識・技能】
				各国がその国益を超えて解決すべき課題について協働的に考察・構想し、それらを適切に表現している。
				【思考・判断・表現】
				国際貢献について主体的に研究して、政府レベルや企業レベル、市民レベルの観点から、課題を意欲的に解決しようとしている。
				【主体的に学習に取り組む態度】

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1 2 3	第2章 国際経済の動向と課題	10	現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。
				【知識・技能】
				自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したことを、論拠を持って表現している。
				【思考・判断・表現】
				よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、経済のグローバル化と相互依存関係の深まりなどに関わる現代社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
				【主体的に学習に取り組む態度】
		第3部 持続可能な社会づくりの主体となる		よりよい社会の実現を視野に、それぞれが選択した現実社会の諸課題に関する多面的・多角的な考察や深い理解を通して、共に生きる社会を築くという観点から、それぞれが選択した現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。
		私たち		
				【主体的に学習に取り組む態度】

令和7年度 理科 シラバス

教科	理科	科目	科学と人間生活		単位数	2単位	学年	看護科 1 年
教科書	科学と人間生活(実教出版)			副教材	アクセスノート 科学と人間生活(実教出版)			
評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】 定期考査、課題テスト、小テスト、週課題、作問学習、提出物(宿題、実験レポート) 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、提出物(宿題、実験レポート、振り返りシート)、作問学習							

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
1 学期	4	1章 科学と技術の発展 1. 科学と技術の始まり 2. 海 —とくに深海を科学の眼で見よう— 3. 土 —農業を通して考える—	4	・科学の発展の歴史に興味をもち、人間生活を支える技術が科学とどのように関わり合って発展してきたか、意欲的に学習しようとする。【主体的に学習に取り組む態度】 ・現代の科学技術について歴史的な経緯を踏まえ、人間と科学技術の関係における問題点を考えて、将来に向けての展望を持つとともに、それを表現することができる。【思考・判断・表現】 ・海洋について進められている研究・開発の概要を理解し、日本における海洋研究の意義や役割を考察することができる。【思考・判断・表現】 ・農業における微生物の役割や、化学肥料の開発における尿素の合成など、科学と技術の発展に際し観察・実験の果たした役割についてまとめることができる。【思考・判断・表現】 ・科学技術はさまざまな努力によって築き上げられたものであること、および人間生活を豊かにするが使い方を誤ると人類の将来だけでなく地球全体にも大きな影響を及ぼすことにもなることを理解している。【知識・技能】
	5 6 7	2章 物質の科学 1節 材料とその再利用 1. 生活の中のさまざまな物質 2. 金属 3. プラスチック 4. セラミック 特集 リサイクル	18	・私たちの生活に役立っている金属・プラスチック・セラミックスについて、どのような性質が製品として利用されているかを学び、さらによりよい生活のために改良すべき点はないか意欲的に学習しようとする。【主体的に学習に取り組む態度】 ・天然にある素材と人工的に作り出した素材が日常生活の中でどのように使われているかを考え、表現することができる。【思考・判断・表現】 ・原子の構造、化学結合について理解しており、物質の性質と関係していることを理解している。【知識・技能】 ・身近にある金属・プラスチック・セラミックスの種類、性質に関して簡単にできる観察・実験(加熱・溶解など)の技能を習得し、その結果を的確にまとめ、構造や成分の違いに関して考察することができる。【思考・判断・表現】 ・身の回りの金属・プラスチック・セラミックスについてその製造法や資源の再利用について理解している。【知識・技能】 ・それぞれの材料の特徴を把握し、安全で快適な生活のための利用法を理解している。【知識・技能】

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
2 学期	9 10	2節 食品と衣料 2. 食品にかかわる物質 特集 食品表示と健康	18	・身近な食品中の成分を追求し、生命の維持と快適な生活にこれらの食品がどのように利用されているか関心を持ち、意欲的に学習しようとする。【主体的に学習に取り組む態度】 ・食品中の成分が生命体においてどのような役割を果たしているか学習を通して総合的に判断し、表現することができる。【思考・判断・表現】 ・食品を構成する物質の多くが高分子化合物であること理解し、天然高分子化合物と合成高分子化合物に分類することができる。【知識・技能】 ・食品中の成分を検出する実験の技能を習得し、その構造や成分の違いに関して考察することができる。【思考・判断・表現】 ・食品中の成分についてそれぞれの性質を把握し理解している。またその成分や構造の違いから生ずる性質の違いを理解し、それぞれの性質の良さを見極めて日常生活に適切に利用できる。【知識・技能】

2 学 期	11 12	4章 光や熱の科学 1節 熱の性質とその利用 1. 熱 2. 熱の発生 3. エネルギーの変換と利用 特集 地球温暖化と身近な科学技術	12	・身の回りに熱に関わる現象を見出し、熱の性質から科学的に思考し、熱を有効利用できるような判断ができる。【思考・判断・表現】 ・熱と温度とを区別でき、熱の性質をこれに関わる現象および歴史から理解し、日常生活に適切に利用できる。【知識・技能】 ・人間生活の中に、エネルギーに関する科学技術を見出すことができ、エネルギーが有効に利用されているかを総合的に判断して表現することができる。【思考・判断・表現】 ・熱量の保存や熱を仕事および電流によって発生させる観察・実験の技能を習得し、その過程や結果を適切に表現できる。【思考・判断・表現】 ・発熱・吸熱反応や力学的エネルギーの変換などに関する観察・実験の方法・技能を習得し、結果や考察を的確に表現できる。【思考・判断・表現】 ・エネルギーが変換することと、保存することを理解できる。また、その性質を利用して科学技術が発展したことを理解している。【知識・技能】
-------------	----------	--	----	---

学 期	月	学習内容(単元名)	配 当 時 間	評価規準
3 学 期	1 2	3章 生命の科学 2節 微生物とその利用 1. いろいろな微生物 特集 いろいろな微生物のなかま 2. 微生物の利用 3. 生態系での微生物	12	・微生物の存在や生態系における役割について関心を持ち、意欲的に学習しようとする。【主体的に学習に取り組む態度】 ・微生物と人間生活の関わりについて関心を持ち、意欲的に学習しようとする。【主体的に学習に取り組む態度】 ・微生物の存在や働きについて、実験を通して考察し、表現することができる。【思考・判断・表現】 ・微生物の発見など歴史的な事項についての学習を通し、科学的な思考をもとに考察し、表現することができる。【思考・判断・表現】 ・身近な微生物、水の浄化に関わる微生物の観察や発酵における微生物の働きについての実験などを通し、観察・実験技能を身につけるとともに、結果や考察を的確に表現することができる。【思考・判断・表現】 ・様々な微生物の存在や働き、生態系での役割について得た知識を、人間生活と関連づけて理解できる。【知識・技能】
	2 3	5章 宇宙や地球の科学 2節 身近な自然景観と自然災害 1. 身近な景観のなりたち 2. 地球内部のエネルギー 3. 自然の恵みと自然災害 特集 地場産業と地学 特集 防災	6	・身近な自然景観や自然災害に関心を持ち、意欲的に調べようとする。【主体的に学習に取り組む態度】 ・自然景観の成因や自然災害の起きる状況を理解し、災害リスクを減らすための、科学的な見方・考え方を身につけようとする。【主体的に学習に取り組む態度】 ・身近な自然景観を適切に観察し、結果や考察を的確に表現できる。【思考・判断・表現】 ・身近な自然景観の成因、日本列島の成り立ちを科学的に分析して、総合的に判断し、それを表現することができる。【思考・判断・表現】 ・自然災害の起きる原因や条件を理解し、災害リスクを減らすための方法について総合的に判断し、それを表現することができる。【思考・判断・表現】 ・地震や火山のハザードマップなどを調査検討し、災害リスクを的確に表現できる。【思考・判断・表現】 ・自然景観の成因や日本列島の成り立ちとその変化について理解し、自然景観の恩恵と自然災害のリスクを理解できる。【知識・技能】

令和7年度 (数学) 科 シラバス

教科	数学科	科目	数学Ⅰ	単位数	3単位	学年	看護科 1 年
教科書	新編 数学Ⅰ（数研出版）		副教材	Study-Up ノート 数学Ⅰ 標準（数研）			
評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】 定期考査、課題テスト、小テスト、週課題、提出物（宿題・課題研究等） 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、提出物（宿題・課題研究等）、探究活動への取り組み						

学期	月	学習内容 (単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4月	式の計算	10	整式の加法、減法の計算ができる 指数法則を使って、整式の乗法の計算ができる 展開公式、因数分解公式ができる
	5月	実 数	10	数の分類を理解している
	6月			分数と循環小数の書き換えができる 数直線と絶対値を理解している 根号を含む式の計算、分母の有理化ができる
	7月	1次不等式	8	不等式の性質を理解している 1次不等式、連立不等式を解くことができる
2 学期	9月	集合と命題	11	集合の基本概念を理解している 共通部分、和集合、補集合、ド・モルガンの法則を理解している 命題とその逆・対偶・裏を理解し、真偽を調べることができる 対偶、背理法を用いた命題の証明ができる
	10月	2次関数とグラフ	10	放物線とその軸、頂点の性質を理解している 平方完成して、グラフを描くことができる
	11月	2次関数の値の変化	10	最大値、最小値を求めることができる 与えられた条件から2次関数を決定することができる
		2次方程式と2次不等式	13	2次方程式を解くことができる
				判別式を利用することができる
	12月			2次不等式を解くことができる
3 学期	1月	三角比	11	直角三角形と三角比の関係を理解している 三角比の相互関係を理解している 座標による三角比を理解している
	2月	三角形への応用	11	正弦定理、余弦定理を理解し使うことができる 三角形の面積公式を使うことができる
		データの分析	11	度数分布表とヒストグラムをかくことができる
				平均値、中央値、最頻値を理解し、求めることができる 四分位範囲、箱ひげ図を理解している
	3月			分散、標準偏差を理解している 散布図と相関関係を理解している

令和7年度 (芸術) 科 シラバス

教科	芸術科	科目	音楽Ⅰ		単位数	2単位	学年	看護科 1 年
教科書	MOUSA1(教育芸術社)			副教材				
評価方法	【知識・技能】実技テスト(アンサンブル・個人)、ノート、課題の提出 【思考・判断・表現】発表 【主体的に学習に取り組む態度】授業への取り組み方、出席状況							

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4・5	正しい発声法を身に付けよう	6	・姿勢や身体の使い方、呼吸法、発声法などに気を付けて歌うことができる ・曲想と歌詞の内容がどのようにかかわっているかを感じ取れる ・自分なりのイメージをもって、声の音色や強弱、旋律の特徴などを生かして歌うことができる
	5	ボディー・パーカッションに挑戦しよう	2	・ボディー・パーカッションの音色を工夫しながら演奏する ・共通のイメージをもって、アンサンブルにふさわしい表現を心がける
	5・6	表現を工夫してリコーダを演奏しよう	4	・リコーダーの特徴を理解し、基礎的な奏法を身に付け、音色や奏法の特徴を生かして演奏することができる。 ・音色、リズム、旋律、強弱など、音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解し、表現を工夫して演奏する
	6	ミュージカル・ナンバーを歌おう	8	・曲想と歌詞の内容や楽曲の背景がどのように関わっているかを感じ取れる ・自分なりのイメージをもち、楽曲に合うように表現を工夫できる ・音楽的な要素とそれ以外の要素がどのようにかかわり合っているかを感じ取れる
	7	音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを感じ取ろう	6	・楽曲の鑑賞を通して、声や様々な楽器の音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを感じ取れる ・音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解できる ・楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲者及び演奏者による表現の特徴を理解できる ・鑑賞した後に、感じ取ったことなどをまとめて発表し合い、理解を深める

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9	表現を工夫して合唱をしよう	4	・一人一人が主体的、積極的に歌い、各パートの役割やハーモニーを意識して合唱の喜びを味わう ・共通のイメージをもって、楽曲にふさわしい表現を心がける
	10	表現を工夫してギターを演奏しよう	6	・ギターの音色や奏法の特徴を生かして演奏できる ・音色、リズム、旋律、強弱など、音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解し、表現を工夫して演奏する
	10・11	日本や外国の歌曲に親しみ、独唱に挑戦しよう	8	・姿勢や身体の使い方、呼吸法、発声法などに気を付けて歌う ・曲想と歌詞の内容や楽曲の背景がどのようにかかわっているかを感じ取れる ・歌と伴奏それぞれの役割をよく理解して独唱する ・楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲者及び演奏者による表現の特徴を理解できる ・演奏者による表現の違いなどについて、鑑賞後に批評文を書いたり感想を述べ合ったりする
	11	和楽器に親しみ、音階を選んで旋律をつくろう	6	・和楽器の音色や奏法の特徴を生かして演奏できる ・音階による雰囲気の違いを感じ取り、つくりたい曲のイメージに合った旋律をつくる ・日本の伝統音楽における楽器の音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを感じ取り、鑑賞後に批評文を書いたり感想を述べ合ったりする
	12	能や謡に親しもう	4	・謡の発声や歌唱法について学習し、表現を工夫して謡える ・能の表現の特徴や文化的・歴史的背景を理解し、そのよさや美しさなどを味わって鑑賞する
		発音や発声などを工夫して声によるアンサンブルをつくろう	2	・オノマトペのもつリズム感やアクセントの特徴を生かし、パートの組み合わせ方などを工夫してグループによるアンサンブルをつくる ・共通のイメージをもって、アンサンブルにふさわしい表現を心がけることができる

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1	表現を工夫して合唱やアンサンブルをしよう	4	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的、積極的に歌い、各パートの役割やハーモニーを意識して合唱やアンサンブルの喜びを味わうことができる ・共通のイメージをもって、楽曲にふさわしい表現を心がける
	2	サンバやジャズに親しもう	6	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムや強弱など、サンバやジャズを形づくっている要素及び奏法について理解できる ・ジャズの文化的・歴史的背景や演奏者による表現の特徴を理解し、そのよさや美しさを味わって鑑賞する
	3	世界の諸民族の音楽に親しもう	4	<ul style="list-style-type: none"> ・アリランとヨーデルの声の音色、リズム、旋律などの特徴を感じ取り、曲に合うように歌声を工夫できる ・それぞれの国や地域の音楽の特徴、曲想と音楽を形づくっている要素とのかかわり、文化的・歴史的背景を理解して鑑賞する ・それぞれの国や地域の音楽の共通点や相違点に着目し、多様な表現による音楽美について感想を述べ合える

令和7年度（保健体育）科 シラバス

教科	保健体育	科目	体育	単位数	3単位	学年	看護科 1 年
教科書	現代高等保健体育(大修館)		副教材				
評価方法	【知識・技能】実技テスト・ワークシート・課題 【思考・判断・表現】授業での取り組み方 【主体的に学習に取り組む態度】授業での取り組み方・出席状況						

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	体づくり運動	6	心と体は互いに影響し合っていることや心身の状態について理解しようとしている。
		体育理論(スポーツの発祥と発展)		仲間と主体的に取り組もうとしている。
	5・6	集団行動	16	課題を発見し、解決に向けて思考・判断し、表現している。
		球技(バレーボール)		学習に主体的に取り組もうとしている。
	6・7	球技(バドミントン)	13	集団行動のおこない方を身につけ、効率的に行動しようとしている。
				状況に応じたボール操作と連携した動きによって攻防をしようとしている。

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9	体づくり運動	12	心と体は互いに影響し合っていることや心身の状態について理解しようとしている。
		体育理論(スポーツの発祥と発展)		学習に主体的に取り組もうとしている。
		ダンス		課題を発見し、解決に向けて思考・判断し、表現している。
	10	球技(卓球)	12	互いに共感し、高め合い、合意形成に貢献しようとしている。
		陸上競技(長距離走)		主体的に取り組むとともに、各自に応じた表現を大切にしようとしている。
	11・12	球技(バスケットボール)	16	ラケットの操作と連携した動きによって攻防をしようとしている。

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1・2 3	球技選択(バレーボール・バドミントン・卓球・バスケットボール)	18	作戦や状況に応じた技能で攻防をしようとしている。 フェアなプレーを大切にしながら、仲間と協力しゲームを展開しようとしている 主体的に取り組もうとしている。

令和7年度 (芸術) 科 シラバス

教科 科	芸術科	科 目	書道Ⅰ		単 位 数	2単位	学 年	看護科 1 年
教科書	書道1(東京書籍)		副 教材					
評価 方法	【知識・技能】作品、提出物 【思考・判断・表現】作品 【主体的に学習に取り組む態度】授業態度、出席状況							

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	書写から書道へ 1 書写の確認 ・楷書の基本 ・行書の基本 2 用具・用材 ・文房四宝 3 姿勢・執筆法 ・いろいろな姿勢 ・執筆法 コラム:落款を学ぼう	2	・中学校の書写で学習したことを確認し、漢字と仮名の調和と線質について関心を持ち、表現を高めようとしている。 ・中学校の書写で学習した漢字と仮名の字形や文字の大きさなどが、全体の構成に関わることを理解し、表現を工夫している。 ・中学校の書写で学習したことを理解し、全体の構成を考えた表現の技能を身に付け表している。 ・基本的な姿勢・執筆法について幅広く理解している。
	4・5・6・7	漢字の書 1 漢字の書を学ぶ ・漢字の成立と変遷 ・古典に基づく学習 2 楷書 ・楷書の用筆法・結構法 ・楷書の成立と唐の四大家 ・楷書の比較 臨書・鑑賞 ・九成宮醴泉銘 ・孔子廟堂碑 ・雁塔聖教序 ・自書告身 ・牛橛造像記 ・鄭義下碑 3 行書 ・行書の特徴 臨書・鑑賞 ・蘭亭序(神龍半印本) 臨書・鑑賞 ・争坐位文稿 ・風信帖(第一通)	24	・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について関心を持ち、そのよさや美しさを感じ取ろうとしている。 ・漢字の書体の変遷を理解している。 ・楷書の基本的な点画と、用筆・運筆についてその技法を学び、普遍性のある表現を工夫している。 ・表現技法を高めるために、姿勢、執筆法などの基本的事項を身に付け表している。 ・中国の楷書の伝統と文化について関心を持ち、そのよさや美しさを感じ取ろうとしている。 ・日本及び中国等の楷書の伝統と文化について幅広く理解している。 ・初唐の二種類の古典の比較を通して、楷書の構造的な構造や変化と統一などを理解し、字形の構成や全体の構成を工夫している。 筆写の感興や意図と字形や線質との関わりに関心を持ち、意欲的、主体的に書の美を味わおうとしている。 ・楷書の基礎・基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し、創造的な表現を身に付け表している。 ・行書の伝統と文化について幅広く理解している。

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9・10	漢字の書 4 草書 ・草書の成立と特徴 臨書・鑑賞 ・真草千字文 5 隷書 ・隷書の成立と特徴 臨書・鑑賞 ・曹全碑 6 篆書 ・篆書の成立と特徴 臨書・鑑賞 ・泰山刻石	12	・草書の基礎・基本を身に付け、書写能力の向上に努めている。 ・草書の美とその技法の基礎・基本を学び、普遍性のある表現を構築している。 ・草書の伝統と文化について幅広く理解している。 ・隷書の基礎・基本を身に付け、書写能力の向上に努めている。 ・隷書の基礎・基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し、創造的な表現を身に付け表している。 ・隷書の伝統と文化について幅広く理解している。 ・篆書の基礎・基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し、創造的な表現を身に付け表している。 ・自己の表現のねらいを達成するために、古典のもつ伝統的な美を感じ、表現を構想し工夫している。

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2 学期	10・ 11・ 12	仮名の書 1 仮名の成立 ・仮名の種類 ・現在の仮名の種類 ・仮名の美 2 仮名の用具・用材 ・用具・用材の種類 3 仮名の筆使い ・いろいろな線 4 平仮名の単体 ・古典から集字した平仮名 5 連綿 ・連綿の分類 6 変体仮名 ・平仮名と変体仮名 7 全体の構成 ・行書きからの展開 ・散らし書き 臨書・鑑賞 ・蓬萊切 ・高野切第三種 ・高野切第一種 ・関戸本古今和歌集	18	・用具・用材と表現との関係に関心をもち、意欲的、主体的な表現に取り組もうとしている。 ・仮名の書の美とその技法を学び、普遍性のある表現を工夫している。 ・仮名の基本的な線質と用筆・運筆との関係を理解し、創造的な技法を身に付け、表している。 ・仮名の成立等を理解している。 ・用具・用材によって線質や表現が変わることを理解し、表現を工夫している。 ・表現技法の基礎・基本を身に付け、仮名の書の書写能力の向上に努めている。 ・基礎・基本的な仮名のよさや美しさを感じ取っている。 ・自らの感性や意図に基づいて、平仮名の単体の書き方を工夫しようとして、 ・運筆の律動性や筆脈の把握を通して、仮名の美の特質を理解し、その技法を身に付け表している。 ・仮名の書の美に対する感性を働かせて、自らの意図に基づいて連綿による表現を構想し工夫している。 ・変体仮名の基本的な線質と用筆・運筆との関係を理解し、創造的な技法を身に付け表している。 仮名の書の伝統と文化について幅広く理解している。

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1・2	漢字仮名交じりの書 1いろいろな線による表現の広がり ・表現の比較 2 線質の調和による表現 ・表現の比較 3用具・用材による表現 ・紙・墨・筆の比較 4紙面構成のバリエーション ・文字の大きさと全体構成①(縦書き) ・文字の大きさと全体構成②(横書き) 5古典を生かした創作 ・「漢字の書」と「仮名の書」 創作の手順 ・自分で選んだ言葉や詩文で 創作参考作品 6生活の中の書 ・封筒・はがき、便箋の書式 ・年賀状、カードなどの書き方 ・贈答用語の書き方 文字の表情を楽しもう	9	・線質の違いによるさまざまな表現のよさや美しさに関心をもち、表現を高めようとしている。 ・線質が漢字と仮名の調和を図る重要な要素であることを理解し、表現を工夫している。 ・漢字と仮名の線質の調和を図る技能を身に付け、表している。 ・用具・用材による、表現の違いと美を感じ取っている。 ・縦書きと横書きや行頭・行末のそろえ方などが紙面構成に関わることを理解し、表現を工夫している。 ・創造的な表現をするために、用具・用材、線質、字形、全体の構成などの技能を身に付け、表している。 ・鑑賞と表現は相互に関連していることを理解し、古典や名筆のよさを感じ取っている。 ・目的や用途に即した芸術的・実用的な表現について基礎的な事項を理解し、自ら表現活動を楽しんで行おうとしている。 ・文字や文字群と余白との関係を理解し、目的や用途に即した書式や表現を選択する技能を身に付け、表現している。
	2・3	篆刻と刻字 1篆刻 創作の手順 創作参考作品 2 刻字 創作の手順 創作参考作品	8	・篆刻の美しさと表現効果を味わい、見ることを楽しむことで、篆刻への関心を高めようとしている。 ・文字や印材と余白との関係を理解し、全体の構成を考えた技能を身に付け、表している。 ・刻字の表し方やその美しさを理解し、表現を工夫している。 ・刻字の伝統と文化について幅広く理解している。

令和7年度 (芸術) 科 シラバス

教科科	芸術科	科目	美術Ⅰ		単位数	2単位	学年	看護科 1 年
教科書	高校生の美術Ⅰ（日本文教出版）			副教材				
評価方法	【知識・技能】作品 【思考・判断・表現】 作品 【主体的に学習に取り組む態度】授業への取り組み方，出席状況							

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	オリエンテーション	1	
	4・5	グラデーション	11	色の性質や働きに関心を持ち、効果的に生かす。
				同じグレードで変化させるためには何をすべきか考える。
				明度・彩度を12段階に正確に塗り分ける。
				3原色と色相環を理解する。
	6・7	レタリング	14	読みやすく、美しい文字の形に関心をもつ。
				基本点画の組み立てから生まれるバランスと統一感に注意する。
				書体・大きさ・太さ・配置・色などを注意深く表現する。
		並びあう文字全体の統一感が大切であることを理解する。		
2 学期	9・10	人権ポスター	14	伝えるべき人権の内容について知る。
				キャッチコピー・イラスト・レイアウトについて考える。
				印象をはっきりと一つにまとめ美しく印象的な表現にする。
				デザインの独自性についてしっかりした認識をもつ。
	11・12	絵画模写	16	好きな作家に関心をもち、時代背景なども知る。
				作者がどう表現しようとしたか考える。
				透視図法や構図を理解し、表現力を身につける。
				空間表現には明暗が不可欠であることを理解する。
3 学期	1・2	シルクスクリーン	6	凸版凹版孔版平版について基礎的に理解する。
				孔版印刷の機能について考える。
				効果的な表現方法を考える。
				スクリーン版画の活用方法について理解する。
	2・3	デッサン	8	描く対象に、興味・関心を持つ。
				どのような表現方法とるか、考える。
				構図や人物の動きを的確に表現する。
				描く対象を客観的に観察する態度が必要であることを理解する。

令和7年度 【外国語）科 シラバス

教科	外国語科	科目	英語コミュニケーションⅠ		単位数	3単位	学年	看護科 1 年
教科書	MY WAY English CommunicationⅠ【三省堂】		副教材	英単語ターゲット1200 旺文社				
評価方法	・定期考査【知識・技能】【思考・判断・表現】・小テスト【知識・技能】【主体的に学習に取り組む態度】 ・発表【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】 ・ペアワーク、グループワークの観察【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】 ・提出物(宿題、英作文)【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】							

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	Lesson1 Proverbs Around the World 現在形・過去形/進行形 / SVO(O=that節)ことわざ、比較文化 / 講義・学校生活 説明する 相づちを打つ	8	ことわざについての対話の必要な情報をワークシートを参考にして聞き取ることができるか。(聞くこと) 世界各地のことわざについての説明を読んで、概要や要点を把握することができるか。(読むこと) 自分の好きなことについて基礎的な表現を使ってお互いに話した上で質疑応答ができるか。(話すこと・やりとり) 読んだ内容について自分の考えをわかりやすい言葉で話せているか。(話すこと・発表) 自己紹介を簡単な語句を使って書くことができるか。(書くこと) ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか。
	5	Lesson2 Iwago Mitsuaki — An Animal Photographer 助動詞 / 受け身 / 助動詞のついた受け身 自然、共生 / インタビュー・学校生活	9	写真の選択について、理由を述べる表現や質問の果たす役割に注意しながら、対話を聞き取ることができるか。(聞くこと) インタビューの英文を読んで概要や要点を把握することができるか。(読むこと) 図書室に飾る写真について、与えられたフォーマットを参考に基本的な語句を用いて情報や考えを伝え合うことができるか。(話すこと・やりとり) 野生動物の保護のためにできることについて、基本的な語句や文を用いて、書いて伝えることができるか。(書くこと) ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか
	5 6	Lesson3 Sending Canned Mackerel to Space 動名詞 / to不定詞の名詞的用法・副詞的用法 / to不定詞の形容詞的用法 新聞記事・学校生活	10	宇宙食として食べたいものについての対話を聞いて必要な情報をワークシートを参考に聞き取ることができるか。(聞くこと) 高校生が新しく宇宙食を開発したことについての新聞記事を読んで概要を把握することができるか。(読むこと) 宇宙食として食べたいものについて、与えられたフォーマットを参考に基本的な文を用いて自分の考えを話して伝え合うことができるか。(話すこと・やりとり) 食べてみたい新しい食べ物について、基本的な語句を用いて理由や根拠とともに短い英文で書いて伝えることができるか。(書くこと) ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか
	6 7	Lesson4 Messages from Winnie-the-Pooh 現在完了形 / 現在完了進行形 / 過去完了形 芸術、異文化 / 本、プレゼンテーション・学校生活	11	紹介したい日本の物語についての対話の概要や必要な情報を、ワークシートを参考に聞き取ることができるか。(聞くこと) 「くまのプーさん」に込められたメッセージについてのプレゼンを読み、要点を把握することができるか。(読むこと) 紹介したい日本の物語についてグループで話しあった内容を基に、基本的な文を用いて情報や考えを発表することができるか。(話すこと・発表) 物語のキャラクターの好みについて、例文を参考に自分の考えについて基本的な文を用いて書くことができるか。(書くこと) ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか。

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9	Lesson5 Endangered Languages 関係代名詞It is ... to不定詞 ことば、比較文化 / インタビュー・学校生活	12	さまざまな文字についての対話の概要や要点を聞き取ることができるか。(聞くこと) 消滅の危機にある世界の言語についてのインタビューを読み、概要や要点を把握することができるか。(読むこと) 行ってみたい国や好きなお菓子などについて簡単なやりとりをすることができるか。(話すこと・やりとり) よく使う絵文字の一つを選んで簡単な語句でわかりやすく書いて説明することができるか。(書くこと) ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか。
		Lesson6 A Wheelchair Traveler 現在分詞の形容詞的用法 / 過去分詞の形容詞的用法 / 分詞構文 / It is ... that 異文化、生き方、共生 / ブログ・旅行 ・地域での活動・電子メール		日本の都市についての対話の概要や要点、必要な情報をワークシートを参考にしながら聞き取ることができるか。(聞くこと) 車イスユーザーの三代さんの世界旅行の体験についてのブログを読んで概要を把握することができるか。(読むこと) 興味がある写真について簡単なやりとりをすることができるか。(話すこと・やりとり) 日本の都市についてグループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができるか。(話すこと・発表) ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか。
		Lesson7 The Fugees 関係副詞where / 関係副詞when / 関係副詞why / 比較級・最上級 平和、共生、スポーツ / レポート、新聞・地域での活動 描写する 誘う		スポーツについての対話を聞いて概要や要点を理解することができるか。(聞くこと) 難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯についてレポートを読み、要点を把握することができるか。(読むこと) ボランティア活動について基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができるか。(話すこと・やりとり) オリンピックのあるべき姿について、基本的な語句や文を用いて、説明とともに書いて伝えることができるか。(書くこと) ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか。
2 学期	11 12	Lesson8 Avatar Robots 条件を表すif節 / 仮定法過去 / I wish ~ / as if ~ 科学、生き方、共生 / 科学雑誌 理由を述べる ほめる	11	未来の技術や製品についての対話の概要や必要な情報を、ワークシートを参考に聞き取ることができるか。(聞くこと) 分身ロボットについて科学雑誌を読み、概要や要点を把握することができるか。(読むこと) 実現して欲しい未来の技術について簡単にやりとりをすることができるか。(話すこと・やりとり) 未来の技術や製品についてグループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝えることができるか。(話すこと・発表) 望ましいロボットのあり方について、基本的な語句や文を用いて自分の考えを書くことができるか。(書くこと) ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか。
		Lesson9 Kadono Eiko and the Power of Imagination SVO102(O2=how to~) / SVO+to不定詞 / SVOC(C=動詞の原形) / SVOC(C=現在分詞) 人物、生き方 / 講義・家庭での生活 説明する		高校卒業後の暮らし方についての対話の概要や必要な情報をワークシートを参考にしながら、聞き取ることができるか。(聞くこと) 角野 栄子さんの作品と想像力の関係についての講演を読み、概要や要点を把握することができるか。(読むこと) 高校卒業後の暮らし方について、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝えあうことができるか。(話すこと・やりとり) 物語によって心を動かされた経験について、基本的な語句や文を用いて、説明とともに書いて伝えることができるか。(書くこと) ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか。
		Lesson10 SDGs —Sustainable Development Goals 地球環境 / プレゼンテーション・学校生活 報告する 理由を述べる		SDGsについての対話の概要や要点、必要な情報をワークシートを参考にしながら聞き取ることができるか。(聞くこと) SDGsに関するさまざまな問題についてのプレゼンを読み、概要を把握することができるか。(読むこと) SDGsに関する問題についてグループで調査した内容を基に、基本的な語句や文を用いて、発表のための原稿を書くことができるか。(書くこと) 基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができるか。(話すこと・発表)
3 学期	1 2		11	

令和7年度 (外国語) 科 シラバス

教科	外国語科	科目	論理・表現Ⅰ		単位数	2単位	学年	看護科 1 年
教科書	New Favorite English Logic and Expression Ⅰ (東京書籍)		副教材	New Favorite Ⅰ English Logic and Expression English Grammar (東京書籍)				
評価方法	・定期考査【知識・技能】【思考・判断・表現】・小テスト【知識・技能】【主体的に学習に取り組む態度】 ・発表【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】 ・ペアワーク、グループワークの観察【主体的に学習に取り組む態度】 ・提出物(宿題、英作文)【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】							

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	Lesson1 初めての食事 褒める 勧める 断る	4	学んだ知識を用いて、褒める、勧める、断るときの表現を適切に運用できているか。 自分の考えや気持ちなどを伝え合う基本的な技能を身につけているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。
	5	Lesson2 道に迷う 提案する 依頼する 説明する	4	提案する、依頼する、道順を説明するときの表現を適切に運用できているか。 自分の考えや気持ちなどを書く基本的な技能を身につけることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。
	5	Lesson3 人物紹介 紹介する 注意を引く	5	身近な人を紹介する、聞き手の注意を引くときの表現を適切に運用できているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。
	6 7	Lesson4 体調が悪い 体調を伝える 体調を尋ねる 指示・アドバイスをする	6	体調を伝える、体調を尋ねる、指示・アドバイスをするときの表現を適切に運用することができているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。
	7	Lesson5 買い物 描写する 相づちを打つ	6	描写する、相づちを打つときの表現を適切に運用できているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。
2 学期	9	Lesson6 行ってみたい場所 希望を述べる 理由を述べる	7	希望を述べる、理由を述べるときの表現を適切に運用できているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。
	10	Lesson7 イベントに誘われる 誘う 誘いを受ける 誘いを断る	6	誘う、誘いを受ける、誘いを断るときの表現を適切に運用できているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。
	10 11	Lesson 8 スクールカウンセラーに相談 状況を説明する 申し出る 助言・提案謝する	8	状況を説明する、手助けを申し出る、助言・提案をする、お礼や感謝を伝えるなどの表現を適切に運用することができているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。
	11 12	Lesson9 お気に入りを紹介 要約し、紹介する 感想や批評を述べる	7	映画や本のあらすじを要約する、登場人物などを紹介する、感想や批評を述べる時の表現を適切に運用することができているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1	Lesson10 待ち合わせに遅刻 謝る 許す 励ます	6	謝る、許す、励ますときの表現を適切に運用することができるか。 自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができるか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができるか。
	2	Lesson11 家庭でのディスカッション 共感を述べる 残念な気持ちを述べる 解決策を提案する	6	共感を述べる、残念な気持ちを述べる、解決策を提案するときの表現を適切に運用することができるか。 自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができるか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができるか。
	3	Lesson12 英字新聞に投稿	5	要望や主張を述べる、理由を述べるときの表現を適切に運用することができるか。 自分の考えや気持ちなどを書く基本的な技能を身につけることができるか。 要望や主張を述べる、理由を述べるときの表現を適切に運用することができるか。

令和7年度 (看護) 科 シラバス

教科	看護	科目	基礎看護		単位数	3単位	学年	看護科 1 年
教科書	基礎看護(文部科学省)			副教材	系統看護学講座 基礎看護技術Ⅰ・Ⅱ(医学書院) 新訂板 パワーアップ問題演習 基礎看護学			
評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】小テスト、定期考査、課題テスト、ワークシート、グループワーク、週課題、実技テスト、校内演習【主体的に学習に取り組む態度】授業への取り組み、提出物、校内演習、グループワーク、自主的練習、探求活動への取り組み							

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	第1章 看護の本質 第1節 看護の意義 第1 看護の目的と機能 第2 看護の変遷、第3 現代の看護	4	看護実習室における学習姿勢を理解し、実行できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 社会的背景の変化と看護の役割の変化について知り、看護の目的と機能について理解するとともに、よりよい看護の実践を目指して自ら学び、主体的に取り組むことができる。 【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】
	5	第2章 看護の共通技術 第1節 コミュニケーション	3	コミュニケーションの意義とその目的について理解できる。【知識・技能】 コミュニケーションの構成要素と成立過程が理解でき、医療職として必要な信頼関係の構築に向けたコミュニケーションのとり方について、主体的に探求することができる。【知識・技能】【主体的に学習に取り組む態度】 コミュニケーション障害のある対象に、その障害に応じたコミュニケーションについて考えることができる。【思考・判断・表現】
	6	第2章 看護の共通技術 第4節 フィジカルアセスメント 第3 身体計測と身体機能検査	5	診察・検査における看護者の役割について理解している。【知識・技能】 診察介助、身体計測、主な検査と看護について理解している。【知識・技能】 看護におけるフィジカルアセスメントの意義を理解している。【知識・技能】
	6・7	第2章 看護の共通技術 第4節 フィジカルアセスメント 第4 バイタルサイン	15	体温調節の生理と体温変動に影響を与える因子について理解している。 体温測定が正確に行える。【知識・技能】【思考・判断・表現】 脈拍調節の生理と脈拍変動に影響を与える因子について理解している。 【知識・技能】 体表で脈拍が触知できる部位を理解し、脈拍測定が正確に行える。【知識・技能】 【思考・判断・表現】 呼吸の生理を理解し、呼吸の観察が正確に行える。【知識・技能】 【思考・判断・表現】 血圧の生理と、血圧変動に影響を与える因子について理解している。 【知識・技能】 各種血圧計の名称と構造を知って、正確に扱える。【知識・技能】 【思考・判断・表現】 アネロイド式血圧計を用いて、正確に血圧測定ができる。【知識・技能】 【思考・判断・表現】 マンシェットを正確に巻くことができる。(上腕)【知識・技能】 【思考・判断・表現】 触診法が正確にできる。(橈骨動脈)【知識・技能】 【思考・判断・表現】 聴診法が正確にできる。(上腕動脈)【知識・技能】 【思考・判断・表現】 意識状態の意義を理解し、観察が適切に行える。【知識・技能】 【思考・判断・表現】

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9	第1章 看護の本質 第5節 看護における倫理	2	「保健師助産師看護師法」「ICN」の意義を理解している。【知識・技能】 【思考・判断・表現】 看護職者の責務について理解している。【知識・技能】 看護の法的責任について理解している。【知識・技能】 「看護者の倫理綱領」の内容とその意義について理解し、より良い看護の実践を目指して主体的に取り組むことができる。【主体的に学習に取り組む態度】
	9・10	第1章 看護の本質 第2節 看護の役割と機能 第3節 看護の対象 第1 身体的・精神的・社会的統一 としての人間 第2 人間の基本的欲求と看護	4	保健、医療、福祉の各分野にまたがる多職種連携に求められる看護師の役割を理解し、自ら探求することができる。【知識・技能】【主体的に学習に取り組む態度】 看護の対象としての人間を多面的・総合的に考えることができる。【思考・判断・表現】 V.ヘンダーソンの14項目を活用して、人間の基本的欲求についての理解を深めることができる。【思考・判断・表現】
		第3章 日常生活の援助 第2節 環境調節 第1 健康と環境、第2 病院と環境 第3 病床および周囲の生活環境の調	8	入院の目的と、患者にとって望ましい環境について考えることができる。【思考・判断・表現】 ベッドの機能とベッドメイキングの方法が理解できている。【知識・技能】 ベッドメイキングに用いられるリネン類を協力して畳むことができる。【知識・技能】【思考・判断・表現】 ベッドメイキングを正確に手際よく行うことができる。【知識・技能】【思考・判断・表現】 対象に応じた心地よい環境に整えられるよう主体的に考え、取り組んでいる。【主体的に学習に取り組む態度】
	10・11	第5節 活動・運動 第1 姿勢と体位 第2 安楽な体位と看護者の役割	12	姿勢の基礎知識、ボディメカニクスを理解する。【知識・技能】 様々な体位とその目的を理解する。【知識・技能】 体位変換が安全かつ適切に実施できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】 対象の特徴や状態に合わせてより良い看護実践のために、体位変換の方法を主体的に考え探求することができる。【主体的に学習に取り組む態度】
	11	第8節 衣生活 第1 衣生活の意義 第2 患者の衣生活への援助 第3 寝衣交換	8	患者の衣生活の意義について理解できている。【知識・技能】 患者の衣生活の援助における留意事項が理解できている。【知識・技能】 体位変換を活用しながら、寝衣交換が安全かつ安楽に実施できる。 (パジャマ使用)【知識・技能】【思考・判断・表現】
	11・12	第3章 日常生活の援助 第7節 身体の清潔 第1 身体の清潔と健康 入浴と看護 部分浴(足浴・手浴) 清拭 (全身清拭) 第2 身体の清潔の援助 頭皮・頭髮の手入れ	15 6	皮膚・粘膜の生理と清潔保持の必要性について理解している。【知識・技能】 身体を清潔に保つための援助方法とその選択条件を理解している。【知識・技能】 入浴の効果と適応条件及び留意事項について理解している。【知識・技能】 足浴・手浴の効果と留意事項について理解している。【知識・技能】 足浴が安全・安楽に実施できる。(片麻痺のある患者、仰臥位) 【思考・判断・表現】 清拭の意義と方法、及び留意事項について理解している。【知識・技能】 清拭を安全・安楽に実施できる。(両上肢・麻痺のない患者設定)【知識・技能】【思考・判断・表現】 頭皮及び頭髮の清潔の意義を理解している。【知識・技能】 洗髪の方法と留意事項が理解でき、安全・安楽に実施できる。【知識・技能】 【思考・判断・表現】 口腔清拭の意義と留意事項について理解している。【知識・技能】

学期	月	学習内容(単元名)	時間 配当	評価規準
3 学期	1	口腔の清潔	3	<p>口腔清拭が安全・安楽に実施できる。(セミファウラー位、麻痺のない患者) 【思考・判断・表現】</p> <p>義歯の管理について理解でき、義歯が安全に取り扱える。【知識・技能】</p> <p>それぞれの清潔援助について対象の特徴に応じた方法を探求し、自主的に練習に取り組む事ができる。【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】</p>
	2, 3	第3章 日常背活の援助 第5節 活動・運動 第3 移動の援助と看護者の役割	12	<p>活動援助の意義とその方法を理解している。【知識・技能】 【思考・判断・表現】</p> <p>車いす・ストレッチャーの機能について理解している。【知識・技能】</p> <p>車いすへの移乗と移送が安全・安楽に行える。(EV使用、段差)【知識・技能】</p> <p>ストレッチャーへの移乗と移送が安全・安楽に行える。【思考・判断・表現】</p> <p>杖歩行を安全・安楽に行うことができる。【知識・技能】【思考・判断・表現】</p> <p>移動援助について、具体的な事例を通して安全安楽な方法を考え、より良い看護の実践に向けて主体的に取り組むことができる。【主体的に学習に取り組む態度】【思考・判断・表現】</p>

令和7年度 (看護)科 シラバス

教科	看護	科目	人体の構造と機能（解剖生理）		単位数	3単位	学年	看護科1年
教科書	系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能（1）解剖生理学（医学書院）			副教材	人体のしくみとはたらき 要点整理＆ドリル（SENKOSHA）			
評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】 定期考査、課題テスト、小テスト、週課題、提出物の内容、授業への取り組み、振り返りシート 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、課題提出内容、探究活動への取り組み							

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	第1章 解剖生理学のための基礎知識	6	人体の構造の基本となる細胞・組織・器官の成り立ちについて基礎的内容を理解することができる。【知識・技能】
				人体各部の名称を理解し、活用することができる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
				ホメオスタシスのしくみについて理解し、ホメオスタシスを維持するために調整している体のはたらきを探求することができる。【主体的に学習に取り組む態度】
	5	消化器系 (第2章 栄養の消化と吸収)	14	・咀嚼・嚥下運動における口・咽頭・食道の構造と働きが理解でき説明できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
		A.口・咽頭・食道の構造と機能		・消化・吸収、排泄における腹部消化管の構造と働きが理解でき、説明できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
		B.腹部消化管の構造と機能		・膵臓・肝臓・胆嚢の組織的構造とその主な機能について理解できる。【知識・技能】
		C.膵臓・肝臓・胆嚢の構造と働き		・食べるという生活行動と消化管の働きとを関連づけて考えることができる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
		D.腹膜		・腹膜と腸間膜、内臓の位置関係について理解できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
	6	運動器系 (第7章 身体の指示と運動)	14	・排泄(排便)がどのように起こり、コントロールされるかについて、消化管の働きと結び付けて探求することができる。【知識・技能】【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】
				人体の骨格、骨の形態と構造・組成について理解することができる。【知識・技能】
関節の一般構造と形状を理解し、体の動きと関節の可動性を関連させて考えることができる。【知識・技能】【思考・判断・表現】				
7		14	関節運動に障害が起こった場合に起こる体の症状について探求することができる。【主体的に学習に取り組む態度】	
			骨格筋の基本構造がわかり、骨格筋が収縮するメカニズムについて理解することができる。【知識・技能】【思考・判断・表現】	
			肘関節運動・股関節運動・膝関節運動などをイメージして、拮抗筋について理解することができる。【知識・技能】【思考・判断・表現】	
2 学期	9	呼吸器系 (第3章 呼吸と血液の働き)	12	・呼吸器の構成と機能についてまとめて理解できる。【知識・技能】
		A.呼吸器系の構成と働き		・上気道、下気道と肺の機能の概要について理解できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
		B.呼吸		・内呼吸と外呼吸、呼吸器と呼吸運動、呼吸器量、ガス交換とガスの運搬、肺の循環と血流、呼吸運動の調節について理解できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
				・呼吸器系の機能と”息をする”という生活行動と関連付けて探求できる。【主体的に学習に取り組む態度】
	10	C.血液		・血液の組成と機能について理解できている。【知識・技能】【思考・判断・表現】
		1)血液の組成と機能		・体液と血液の性状について理解し、生体の恒常性について関連付けた学びができる。【主体的に学習に取り組む態度】
		2)赤血球 3)白血球 4)血小板		・赤血球による酸素の運搬能について”息をする”ことと関連付けて学ぶことができる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
		5)血漿タンパク質 6)血液の凝固		・血液型について知り、輸血の不適合について理解できる。【知識・技能】
		7)血液型		

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2 学期	11	循環器系 (第4章 血液の循環とその調節)	14	・循環器系の構成と機能を整理し、理解できる。【知識・技能】
		A.循環器系の構成		・体循環と肺循環について物質の流通と関連付けて理解できる。【知識・技能】
		B.心臓の構造		・心臓の位置と外形、4つの部屋と4つの弁を理解し、ポンプ機能としての心臓について理解できる。【知識・技能】
	12	C.心臓の拍出機能		・心臓の拍出機能の調節について、血液量や血圧の恒常性の維持と関連付け理解することができる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
		D.末梢循環系の構造		・心臓の栄養血管である冠状循環の機能について理解できる。【知識・技能】
		E.血液の循環の調節		・心臓の自動性と歩調とり、刺激伝導系の機序について、理解している。【思考・判断・表現】
3 学期		F.リンパとリンパ管	12	・血管の構造と機能についてまとめ理解できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
				・主な末梢血管の名称を理解し動脈・静脈・毛細血管・リンパ管の特徴を理解し物質の運搬や恒常性について探求する姿勢がある。【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】
	12	脳・神経系 (第8章 情報の受容と処理)		・神経系の基本的な構造と機能、情報伝達メカニズムについて理解することができる。【知識・技能】
				・脳の区分とはたらき、および脊髄の構造と機能について理解することができる。【知識・技能】
				・脊髄神経、脳神経の種類とはたらきについて理解し、運動機能と感覚機能の伝道路路について生活行動と関連させて考えることができる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
3 学期	1	泌尿器系 (第5章 体液の調節と尿の生成)	12	・腎臓の構造と機能について理解できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
		A.腎臓		・排尿路の構造、排尿の機序について理解できる。【思考・判断・表現】
		B.排尿路		・水の出納や脱水、電解質の異常、酸塩基平衡について理解できる。【知識・技能】
		C.体液の調節		・腎臓の機能と体液の調節について、恒常性の維持のための自律神経や内分泌系の相互作用について探求する活動ができる。【主体的に学習に取り組む態度】
	2	脳・神経系		・生体内外の環境に応じてさまざまな臓器の機能状態を変化させているのが自律神経と内分泌系であることを知り、それぞれの効果や調節の仕方を理解している。【知識・技能】
	3	(第6章 内蔵機能の調節) (第8章 情報の受容と処理)		・自律神経や内分泌系の調節によって体内環境が維持されていることを理解し、体内環境維持と健康の関係について考えることができる。【思考・判断・表現】 ・交感神経・副交感神経の作用について理解することができる。【知識・技能】 ・交感神経・副交感神経のはたらきについて日常生活の体験と関連させて考え、自律神経のバランスが崩れると、症状が出現することについて探求することができる。【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】
3 学期		内分泌系 (第6章 内蔵機能の調節)	8	・ホルモンの分泌形式と内分泌腺の役割について理解することができる。【知識・技能】
				・各内分泌腺から分泌する主なホルモンの種類と機能について理解することができる。【知識・技能】
				・内分泌腺は、自律神経と密接に関係しており、恒常性維持に大きな役割を果たしていることを理解し、結びつけることができる。【思考・判断・表現】
				・ホルモン分泌のバランスが崩れたときに起こる心身の症状について自分の体験と関連させながら、健康維持や増進についての方法を探求することができる。【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】
				・ホルモン分泌の調節について正のフィードバック、負のフィードバックを理解することができる。【知識・技能】
				・血糖値の調節機構やカルシウム調整機構の主なはたらきを理解することができる。【知識・技能】

令和7年度（看護）科 シラバス

教科 科	看護	科 目	健康支援と社会保障制度		単 位 数	1単位	学 年	看護科 1 年
教科書	ナーシング・グラフィカ 健康支援と社会保障② 公衆衛生		副 教 材					
評価 方法	【知識・技能】小テスト、定期考査、提出物 【思考・判断・表現】小テスト、定期考査、提出物、グループワーク 【主体的に学習に取り組む態度】授業への取り組み、提出物、探究活動への取り組み							

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4 5 6 7	第1部 1 公衆衛生の歴史 1 公衆衛生改善の歩み 2 公衆衛生とは何か 3 公衆衛生の理念・概念 3公衆衛生の理念・概念 1 ヘルスプロモーション 2 健康格差と社会経済格差 第3部 各論 17 国際保健 6 日本人の健康と課題、健康づく	13	日本の公衆衛生の歩みや定義を理解し、歴史と関連付けて学びを深めようとしている。【知識・技能】 公衆衛生の定義を抑え、その意義を理解している。【知識・技能】 日本の近・現代史を概観しながら、公衆衛生の改善の歩みを理解している。【知識・技能】 ヘルスプロモーションの概要を理解している。【知識・技能】 健康格差の原因について理解している。【知識・技能】 WHOによる健康課題への取り組みについて知り、今後の取り組みについて考えることができる。【思考・判断・表現】 日本人の健康の現状を知るとともにそれぞれの対策について考えることができる。【思考・判断・表現】

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9 10 11 12	3 生活習慣病 4 がん 5 自殺 第3部 16 環境保健 1 環境保健の総論 2 食品保健 3 大気汚染 4 土壌汚染・海洋汚染 5 廃棄物 6 地球環境の問題 7 水道 8 居住環境 9 放射線・放射能		生活習慣病、がん、自殺の動向を知り、それぞれの対策について理解し、関連付けて学びを深めようとしている。【知識・技能】【主体的に学習に取り組む態度】 環境保健の背景や目的、健康のリスクについて理解している。【知識・技能】 食品安全行政や食品のリスク評価とリスク管理について理解している。【知識・技能】 大気汚染の原因や環境基準について説明できる。【思考・判断・表現】 土壌汚染や海洋汚染の対策について説明できる。【思考・判断・表現】 廃棄物削減のための取り組みについて知ることができる。【思考・判断・表現】 地球温暖化、酸性雨、オゾン層破壊について説明できる。【思考・判断・表現】 水道の役割や水質基準について理解している。【知識・技能】 シックハウス症候群や受動喫煙対策について理解している。【知識・技能】 放射線の生物への影響や放射線防護の原則について説明できる。【思考・判断・表現】

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1 2 3	第3部 7 親子保健 8 高齢者保健医療福祉 14 学校保健 学校保健の概要 15 産業保健	9	現在の親と子どもに対する現状や施策についての概要を理解し、親と子どもをめぐる社会的問題やその対策・支援のあり方を探求している。【主体的に学習に取り組む態度】 高齢者保健の考え方や日本の高齢化の動向についての特徴が言える。【思考・判断・表現】 学校保健の目的、内容、活動について理解している。【知識・技能】 産業保健の現状や職業性疾病の概要について理解している。【知識・技能】

令和7年度（看護）科 シラバス

教科	看護	科目	看護情報	単位数	2単位	学年	看護科1年
教科書	看護・医療系のための情報科学入門		副教材	30時間でマスター Word&Excel 2021(実教出版)			
評価方法	【知識・技能】定期考査、パソコンの操作 【思考・判断・表現】定期考査、プレゼンテーション、課題、グループワーク、授業における意見発表 【主体的に学習に取り組む態度】授業への取り組み、提出物、課題、探究活動への取り組み						

学期		学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1学期	4	オリエンテーション	1	情報について関心を持ちオリエンテーションを受けている【知識・技能】 【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】
		情報化による医療の変化 情報と情報処理 コンピュータ・ネットワークのセキュリティ	6	現代の情報化に関心を持ち、その意義や役割を理解できている【知識・技能】 情報処理の目的や必要性について理解できている【知識・技能】 個人情報の漏えいや著作権の侵害等について自分の考えを発表できる【主体的に学習に取り組む態度】 個人による情報発信や情報管理に責任が生じてくることを理解する【思考・判断・表現】 ネットワーク接続による危険や利用における倫理について理解できる【思考・判断・表現】
		Windowsの基本	2	各名称を理解できている【知識・技能】
		ペイントの活用	2	ペイントを活用して似顔絵が描け、データを文章に挿入して自己紹介できる【知識・技能】
		Word入門 文書の作成(自己紹介) Wordの活用 (歌詞カード、カレンダーの作成)	12	キーボードでさまざまな文字や文章が入力できる【思考・判断・表現】 Wordを活用して文書を作成、保存および印刷ができている【知識・技能】 他者に分かりやすい文書を作成するために工夫している【思考・判断・表現】 自分の考えをまとめ、他者の関心を引く文書が作成できる【主体的に学習に取り組む態度】 他者が見やすいものになっているか試行錯誤できている【思考・判断・表現】

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2学期	9 10	PowerPoint入門 プレゼンテーション資料の作成 プレゼンテーションのテクニック 発表①	14	プレゼンテーションに関心を持ち、なぜプレゼンテーションについて学ぶのかを理解している【知識・技能】 PowerPointの基本的な操作方法を習得している【知識・技能】 デザインの変更やアニメーションの設定ができている【思考・判断・表現】 印象深い資料にするためにはどうすればよいか工夫している【思考・判断・表現】 相手に伝わるような発表の方法を意識している【主体的に学習に取り組む態度】
		医療とコンピュータ 病院情報システム 医療とインターネット	2	電子カルテやオーダーリングシステムについて理解できている【知識・技能】 医療とコンピュータの関わりあいについて理解できている【思考・判断・表現】 遠隔医療での医療情報の提供や連携について、意見を述べるができる【主体的に学習に取り組む態度】

2 学期	11	Excelの活用 予定表の作成 表計算 グラフの作成 関数の計算	8	Excelの機能について関心を持っている【主体的に学習に学習に取り組む態度】 データの入力および罫線の引き方を習得している【思考・判断・表現】 セルの編集やワークシートの書式設定ができています【知識・技能】 グラフの作成ができています【思考・判断・表現】 数式について理解できています【知識・技能】 代表的な関数について理解している【知識・技能】 さまざまな関数を活用し、より短時間に情報を処理できている【思考・判断・表現】
	12	情報処理 発表②	5	Excel等の情報処理技術を活用し、プレゼンテーション資料を作成している【知識・技能】 効果的なプレゼンテーションになるよう資料を工夫している【思考・判断・表現】 効果的なプレゼンテーションを行うために積極的に取り組んでいる【主体的に学習に取り組む態度】 聞き手の関心を引くようなプレゼンテーションができています【知識・技能】

学期	月	学習内容(单元名)	配当 時間	評価規準
3 学期	1 2 3	情報収集の方法 文献検索 医療・看護における課題学習 発表③	12	看護にとっての情報の重要性に気が付いている【主体的に学習に取り組む態度】 研究データや論文等の検索の方法について理解している【知識・技能】 文献検索ができる【思考・判断・表現】 看護や医療等における課題を主体的に発見することができる【主体的に学習に取り組む態度】 看護や医療等における課題についての情報収集ができる【思考・判断・表現】 課題について情報収集等から自分の考えを導き出しまとめることができる【主体的に学習に取り組む態度】 聞き手の関心を引くようなプレゼンテーションができています【知識・技能】
		プログラミング	6	シミュレーションやプログラミングを用いることができる【思考・判断・表現】